

山口市公共施設等総合管理計画

個別施設計画

- ・ 市民文化系施設
- ・ 社会教育系施設
- ・ スポーツ・レクリエーション系施設
- ・ 産業系施設
- ・ 子育て支援施設
- ・ 保健・福祉施設
- ・ 医療施設
- ・ 行政系施設
- ・ 供給処理施設
- ・ その他

令和 2 年 3 月策定

令和 7 年 12 月一部改訂

目次

第1章 計画の概要.....	1
1 目的	
2 計画の位置づけ	
3 対象施設	
4 計画期間	
第2章 基本的な考え方	2
1 保有総量の適正化（総量コントロール）	
2 既存施設の有効活用	
3 ライフサイクルコストの縮減	
4 民間活力の導入	
5 財源の確保	
【公共建築物保全方針】	
第3章 施設ごとの評価と適用手法.....	6
1 施設評価等の考え方	
（1）1次評価（施設の現状情報に基づく個別施設の方向性に関する検討）	
（2）2次評価（対策の方向性に関する検討）	
（3）適用手法（計画期間内に実施する対策）	
第4章 施設ごとの対策費.....	13
1 計画期間内における建替えや大規模改修に係る対策費の見込み	
第5章 施設ごとの評価、適用手法及び対策費	14
1 施設ごとの評価、適用手法及び計画期間内における対策費一覧	
（1）市民文化系施設	
（2）社会教育系施設	
（3）スポーツ・レクリエーション系施設	
（4）産業系施設	
（5）子育て支援施設	
（6）保健・福祉施設	
（7）医療施設	
（8）行政系施設	
（9）供給処理施設	
（10）その他	

第 1 章 計画の概要

1 目的

本市においては、平成 27 年 8 月に「山口市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を策定し、公共施設等の更新費用を把握するとともに、財政推計や人口推計をもとに、本市における公共施設等の将来のあるべき姿を検討していくための基本方針を示しているところです。

「山口市公共施設等総合管理計画 個別施設計画」（以下「本計画」という。）は、施設ごとの老朽化の状態や利用状況等を整理した上で、長寿命化や更新等の対策を実施する際の優先順位の考え方を明確にするとともに、総合管理計画で示した基本方針に基づく必要な対策について、講ずる措置の内容や実施時期、対策費用の概算等を施設ごとに整理し、計画的な維持管理・更新等を推進することを目的として策定するものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、第二次山口市総合計画の部門計画である総合管理計画に基づき策定するもので、国のインフラ長寿命化基本計画で示された「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」に位置づけるものです。

また、第二次山口市総合計画の実行計画及び第二次山口市行政改革大綱の推進計画とも連携を図るものとします。

3 対象施設

本計画の対象施設は、総合管理計画の対象施設のうち、「山口市公営住宅等長寿命化計画」、「山口市公園施設長寿命化計画」及び「山口市学校施設長寿命化計画」が対象としている施設を除く公共建築物とします。なお、総合管理計画において更新になじまない施設としている普通財産や歴史的建造物については、対象から除きます。

4 計画期間

計画期間は、総合管理計画に合わせ、令和元年度から令和 11 年度までの 11 年間とします。

なお、社会経済情勢の変化など、必要に応じて適宜計画の見直しを実施します。

第2章 基本的な考え方

総管理計画における分析から、公共施設等の保有量の適正化を図っていく必要があることから、今後のまちづくりの方向性を踏まえつつ、施設の大規模改修や建替えが必要な場合は、事前に以下に示す基本的な考え方に基づき施設の方向性を総合的に検討します。

公共施設等の更新に当たっては、どのようなサービスを提供しているかなどの「機能」に着目することにより、「機能」をできる限り維持しつつ「施設」の保有量の適正化を図るといった意識の転換も重要となります。

公共建築物については、機能集約による施設の複合化などにより保有総量の適正化（総量コントロール）を図ることを基本に取組を進めます。

1 保有総量の適正化（総量コントロール）

公共施設等のあり方や必要性について、人口減少や人口構造の変化に伴う市民ニーズの変化、財政状況や費用対効果などの面から総合的に検討を行い、大規模改修や建替え時等に施設保有総量の適正化（総量コントロール）を図ります。

◆施設の建替えに当たっては、機能を集約（ワンストップ化）し近接する施設と複合化するなど、機能を維持しつつ施設規模の効率化について検討することを基本とします。

※ 一般的に建物の4割は廊下やトイレなどの共用部分といわれており、施設を複合化することにより床面積を縮減することができます。

◆普通財産については、施設の大規模改修や建替えなどの更新を行わないことを基本とします。また、廃止した施設については、売却・貸付等が見込まれない場合は、周辺の環境や治安への影響を考慮し取り壊すことを基本とします。

2 既存施設の有効活用

新たな機能が必要な場合には、原則として新規施設の整備ではなく、既存施設の用途転用や空きスペースの活用、仮設施設のリース、必要最小限の増築工事等により対応しますが、次の場合には、施設の新設を認めます。

- ・上記の手法によることが著しく困難な場合
- ・高次都市機能の強化や経済産業基盤の整備等による広域県央中核都市づくりなど、

将来の自主財源確保につながるような本市の重点施策を進めるために必要な場合
また、市民の皆様に安心して安全に利用していただけるよう、各施設の耐震性や老朽化の状況を一元的に把握することなどにより、施設の安全性や機能の確保に向けた検討を行います。

◆総合管理計画で定める「公共建築物保全方針」（５ページ参照）に基づき、建設から一定期間を経過した施設は適宜点検・診断を実施し、必要に応じて予防保全措置を講じることなどにより、施設の適正な維持管理を行います。

◆耐震性のない施設は、安心・安全に利用できるよう計画的に耐震化を図ることを基本としますが、次の場合には建替えを認めます。

- ・建替えによる耐震化事業に対して補助制度があるもの
- ・新しい機能の付与等により増改築が必要となる施設で、耐震補強工事と増改築工事等をあわせて行うよりも建替えをした方が効率的で効果的なもの

3 ライフサイクルコストの縮減

施設の建設に伴い必要となる設計・建設から維持管理・修繕、解体・処分までの総コスト（ライフサイクルコスト）が財政に影響を与えていることを踏まえ、こうしたコストを削減するため、施設の建設や大規模改修等を行う際には、次のような段階ごとのコスト縮減に取り組みます。

- ・必要な機能に対する必要最小限の規模（整備水準）にする。
- ・維持管理の労力が最小限となる管理しやすい施設となるような設計を行う。
- ・省エネルギー化の推進等により光熱費の節約を行う。
- ・「公共建築物保全方針」に基づき、計画的な修繕・改修を実施することにより施設の長寿命化を図る。

4 民間活力の導入

本市における公共施設については、合併特例債の発行期限後の大規模事業の実施時には、特に有効な手法となることから、PPP／PFIなどの手法を用い、民間活力を施設の整備や管理に導入するなど、民間事業者等の資金やノウハウの活用について検討することを基本とします。

また、平成２５年３月策定の民間化推進実行計画において民営化を検討してきた施設については、本計画に基づく適正な管理を行います。引き続き民営化の検討を進めます。

5 財源の確保

平成23年3月策定の「使用料・手数料の設定に関する指針」に基づき、受益と負担の公平性を確保する観点から、利用者にも非利用者にも理解の得られる使用料の設定や減免制度の適正な運用に努めます。

また、将来の更新費用等への対応に備えて、未利用財産の売却や貸付により得た収入の活用や減価償却費相当分を勘案した基金への積立などについて検討します。

【公共建築物保全方針】

① 建築物の目標使用年数

公共建築物の適正な維持管理を行うことで、目標使用年数を 60 年とし、その中で躯体の劣化の少ない良好な状況の建築物においては、80 年以上使用することを目標とします。

鉄筋コンクリート構造の躯体の物理的な寿命は約 65 年といわれていますが、鉄筋コンクリート構造の建物の約半数が建設後 40 年以内に解体されていることが報告されています。

こうした状況は、物理的な寿命に至る前に建物の機能的な寿命の観点で解体されていると考えられ、実際には、建物を長く使うために用途変更に対応可能な仕様とすることや、適切な時期に費用をかけてメンテナンス（長寿命化等）を行っていくことなどにより、耐用年数の延命化を図ることができます。

また、耐震診断等の調査により、躯体のコンクリート中性化試験の結果が良好な建築物も存在しており、建築後 80 年まで使用できる可能性が高い建築物も多数存在しており、予め躯体の耐久性を高めておけば、建設費が若干増大するものの、メンテナンス費用の軽減を図ることができ、ライフサイクルコストの低減も期待できます。

② 具体的な取組

ア 中規模改修・・・建築後 20 年目に実施（80 年間の使用が見込める建物の場合
は、大規模改修から 20 年後にも実施）

■目 的：経年による損耗、機能低下に対する復旧措置

■内 容：屋上防水の更新、外壁再塗装、照明機器の更新、給排水管・ポンプ機器の更新、空調機器の更新等

■コスト：建替え工事費の 20～30%を想定

イ 大規模改修・・・建築後 30～40 年目に実施

■目 的：経年による損耗、機能低下に対する復旧措置、社会的要求に応じた機能の向上（耐震補強・省エネ・ユニバーサルデザイン等）

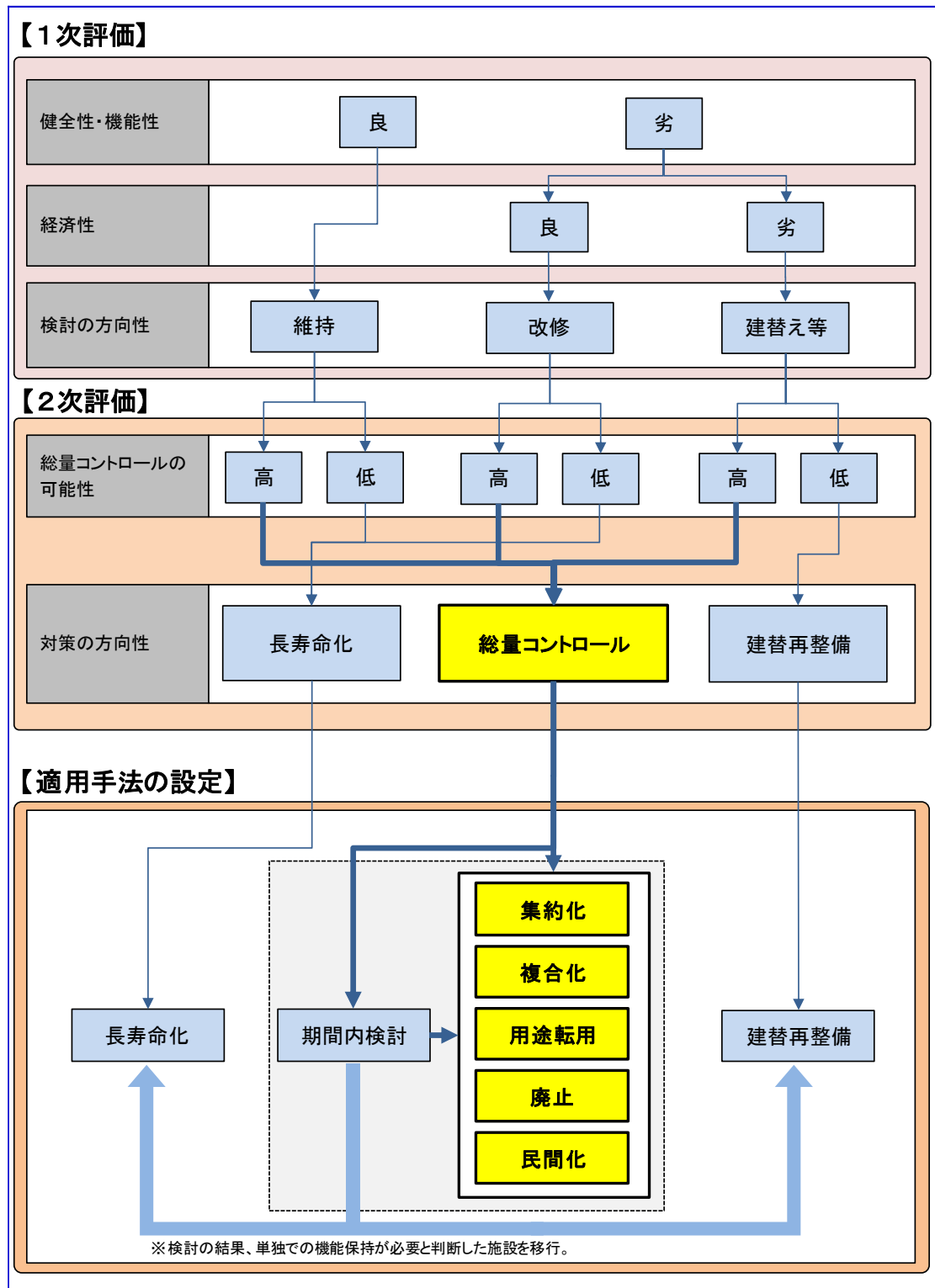
■内 容：屋上防水の更新、外壁再塗装、電気設備・給排水設備の更新、空調機器の更新、躯体の中性化対策工事、耐震補強工事、機能向上改修等

■コスト：建替え工事費の 50～60%を想定

第3章 施設ごとの評価と適用手法

1 施設評価等の考え方

施設評価と、評価に基づいた対策を行うための適用手法の検討について、総量コントロールの適正化を図る観点から、次のフローチャートに従って施設ごとに実施しました。



（１）１次評価（施設の現状情報に基づく個別施設の方向性に関する検討）

対象となる施設について、平成３１年４月１日時点での建物の健全性や機能性の評価、管理運営に係るコストや利用状況等、施設の現状情報を基にした評価により、検討の方向性を判定しました。

① 健全性・機能性の評価

過去に実施した耐久度調査や、目視による現地調査、建物管理台帳等により、建物の躯体や外壁等に係る健全性及び内装や設備機器等に係る機能性について、それぞれ次の視点から評価を行いました。

【評価の視点】

項 目		細 目
健全性	経過年数	・ 竣工年からの経過年数
	躯体の安全性	・ 躯体の劣化状況（剝離、ひび割れ等の損傷）
	外被性能	・ 屋根、外壁等からの漏水の有無 ・ 屋根の劣化状況（勾配屋根材、防水材の劣化） ・ 外壁材の劣化状況（剝離、落下の危険性の有無）
機能性	空間性能（建築）	・ 室空間に関する問題（広さ、高さ等） ・ 内装の劣化状況（天井、壁、床、建具等）
	室内環境性能（電気・機械）	・ 室内環境（空調、衛生、音、光）の状況 ・ 附帯設備（トイレ、シャワー、更衣室等）の整備状況 ・ 設備機器、配管等の劣化状況 ・ 運用に関する問題（設備の管理、運転等）
	その他	・ バリアフリー対応の状況 ・ 省エネ対策の状況 ・ 災害対策の状況（避難スペース、防災機能等）

【評価基準】

指標	評価基準
A	【当面（２０年程度）の間は対策が不要】 ・ 全体的に健全であるもの ・ 緊急の修繕の必要がないため、日常の維持保全で管理するもの
B	【概ね１０年間は対策が不要】 ・ 全体的に健全だが、部分的な劣化が進行しているもの ・ 緊急の補修の必要性はないが、維持保全での管理の中で、劣化部分について定期的な観察が必要なもの

C	【概ね１０年以内の対策が必要】 ・ 全体的に劣化が進行しているもの ・ 現時点では重大な事故にはつながらないが、利用し続けるためには部分的な補修又は更新が必要なもの
D	【数年以内の対策が必要】 ・ 全体的に顕著な劣化があるもの ・ 重大な事故や機能の著しい低下につながる恐れがあり、施設の利用禁止又は緊急な補修若しくは更新が必要とされるもの

② 健全性及び機能性の評価により、施設ごとに「健全性・機能性」を「良」「劣」に区分し、健全性又は機能性の評価をC又はDとした施設を「劣」、健全性及び機能性の評価がA又はBのみの施設を「良」としました。

【「健全性・機能性」の評価区分】

健全性 機能性	A	B	C	D
A	良	良	劣	劣
B	良	良	劣	劣
C	劣	劣	劣	劣
D	劣	劣	劣	劣

③ 経済性の評価

「健全性・機能性」の評価を「劣」と評価した施設について、大規模改修を行う場合の妥当性に関する評価を行いました。評価を行うに当たっては、経済性に関する次の視点を踏まえて総合的に検討を行い、「良」「劣」に区分しました。

経済性の評価の検討項目
・ 施設を大規模改修する場合に必要な費用に比して、改修により効果的な改善が図れるか。 ・ 施設分類や施設面積、設備、利用者層が類似する施設が複数あり、類似施設ごとに比較することができるものについて、施設の収入や管理運営に係る経費（光熱水費・修繕費・指定管理料等）による延床面積あたりのコストや、利用状況による利用者一人あたりのコストが妥当か。 ・ 維持管理コストが高い施設や収入が少ない施設について、維持管理や収入などの運用面での見直しの可能性があるか。

④ 検討の方向性

安全性・機能性及び経済性の評価結果から、検討の方向性を判定しました。

維持	当面(計画期間内)は適正な維持管理を行いつつ、必要な機能を維持する。
改修	安全性・機能性の確保のため、改修(構造物を壊さずに行う修繕・改善工事)を行う。
建替え等	利用状況等を踏まえて、建替えや増築などによる、抜本的な対策を行う。

(2) 2次評価(対策の方向性に関する検討)

現在の施設機能を単独で保持し続けるのではなく、集約化、複合化、用途転用及び廃止を行うほか、民間化を進めることにより、総量コントロールが可能となり、施設の保有総量の縮減につながります。

このことから、保有総量の適正化(総量コントロール)を図るため、類似施設や近隣施設の状況等を含めて各施設の設置目的、政策的な貢献度、妥当性、優先度等について評価を行い、施設ごとの対策の方向性を整理しました。

① 総量コントロールの可能性の検討

計画期間内における、現在の施設の総量コントロールの可能性について、次のような視点で検討を行い、「高」「低」の判定を行いました。

総量コントロールの可能性の検討項目
・ 近隣に代替できる施設がないか。 ・ 設置目的と利用実態が整合しているか。 ・ 提供するサービスに対して施設規模が過大でないか。 ・ 民間で同様のサービスを実施している、または民営化が可能ではないか。 ・ 提供しているサービスは、地域に欠かせないものか。 ・ 施設の利用者数の現状及び今後の見込みはどうか。 ・ 運営手法や施設機能の向上により、大幅に利用状況が改善される見込みがあるか。 ・ その他当該施設を維持する特段の必要性があるか。

② 対策の方向性

総量コントロールの可能性を踏まえて、次のとおり対策の方向性を整理しました。

長寿命化	・計画期間内は施設の建替えは実施せず、総合管理計画の考え方に基づき適正な維持管理を行い、必要に応じて長寿命化や耐震改修、機能改修等を実施し、機能の継続を図ります。
総量コントロール	・計画期間内において、集約化、複合化、用途転用、廃止及び民間化について検討を行い、保有総量の削減を図ります。
建替再整備	・計画期間内において建替えを実施し、現在の機能の継続を図ります。

(3) 適用手法（計画期間内に実施する対策）

「(2) 2次評価（対策の方向性に関する検討）」により整理した対策の方向性に従って、計画期間内の実施を検討すべき取組を、次のとおり適用手法として設定しました。

【対策の方向性を「長寿命化」とした施設の適用手法】

手 法	内 容
長寿命化	・計画期間内は施設の建替えは実施せず、総合管理計画の考え方に基づき適正な維持管理を行います。 ・必要に応じて、施設の構造体、仕上げ等の経年劣化に対応した改修や、社会的要求に応じた機能の向上等を行います。 ・耐震性の確保が必要な施設は耐震補強工事を行います。

【対策の方向性を「総量コントロール」とした施設の適用手法】

手 法	内 容
集約化	・ 同種の施設があり、利用状況や立地を踏まえて、一つに集約した場合でも利用者ニーズを満たすことができる等、集約化の可能性がある施設の集約化を図ります。
複合化	・ 周辺の公共施設の改築などとあわせて、異なる機能を有した施設との複合化を図ります。
用途転用	・ 施設を従来の用途のまま維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、他の機能が強く要請されている施設の用途転用を図ります。
廃 止	・ 施設を従来の用途のまま維持していく優先度が著しく低く、改修しても利用の見込みが低い場合等で、用途転用の必要性がない施設の廃止を図ります。
民間化	・ 施設自体は利用可能であり、民間への譲渡（売却）や、地域の地縁団体への移譲等が可能な施設の民間化を図ります。

【適用手法が定まっていない場合】

手 法	内 容
期間内検討	・ 施設評価結果に沿った検討を進め、適用手法等を明らかにします。

※ 計画期間内における検討の結果、単独での機能保持が必要と判断した施設については、適用手法を長寿命化や建替再整備に移行する場合があります。

【対策の方向性を「建替再整備」とした施設の適用手法】

手 法	内 容
建替再整備	・ 老朽化が進み、長寿命化が不可能な施設については、同等の機能を有する施設の建替えを図ります。 ・ 再整備に当たっては、PPP/PFI など民間資金の活用をはじめ、将来の人口や財政見通しを踏まえた持続可能な設計、必要な規模等、十分な検討を行います。

【民間化の基本的な考え方】

民間化の基本的な考え方については、平成25年3月策定の「山口市民間化推進実行計画」を引き継ぐこととし、長期的視点に立った継続的な取組を進めていくこととします。

山口市民間化推進実行計画において民間化（民営化）を検討してきた施設	
【集会所（徳地地区）】 ・ 引谷生活改善センター ・ 遠内集会所 ・ 屋敷集会所 ・ 下津屋地区多目的集会所 ・ 下八坂老人憩の家 ・ 岸見研修センター ・ 串生活改善センター ・ 御所野集会所 ・ 才谷集会所 ・ 三谷生活改善センター ・ 山畑集会所 ・ 漆尾、二の宮、開作集会所 ・ 出雲ふれあいの館 ・ 小古祖多目的集会所 ・ 庄方老人憩の家 ・ 上角集会所 ・ 上佐集会所 ・ 深谷集会所 ・ 船路生活改善センター ・ 船路東集会所 ・ 藤木老人憩の家 ・ 徳地高齢者趣味の家 ・ 八坂生活改善センター ・ 野谷集会所 ・ 柚木生活改善センター ・ 柚木老人憩の家 ・ 徳地地区集会所① ・ 徳地地区集会所② ・ 徳地地区集会所③	【集会所（阿知須地区）】 ・ 西条公民館 ・ 中村公民館 【保育園】 ・ 山口保育園 ・ 東山保育園 ・ 山口第二保育園 ・ 楠木保育園 ・ 大内保育園 ・ 三の宮保育園 ・ 陶保育園 ・ 小郡上郷保育園 ・ 小郡保育園 ・ あじす保育園 ・ 八坂保育園 ・ 堀保育園 ・ 篠生保育園 ・ 生雲保育園 ・ 地福保育園 ・ 徳佐保育園 【高齢福祉施設】 ・ 小郡高齢者生きがいセンター（さるびあ館） ・ 秋穂デイサービスセンター ・ 徳地長寿苑デイサービスセンター 【スポーツ施設】 ・ 小郡屋内プール 【レクリエーション・観光施設】 ・ 十種ヶ峰ウッドパーク 【保養施設】 ・ 国民宿舎秋穂荘

第4章 施設ごとの対策費

1 計画期間内における建替えや大規模改修に係る対策費の見込み

建替えや長寿命化のための大規模改修に係る対策費は、第3章の1次評価において健全性又は機能性の評価をC又はDとした施設について、予算措置されているもの等明らかにできる施設については、その予算額とし、それ以外の施設については、総務省提供の「公共施設等更新費用試算ソフト」の算出方法により算定を行いました。

※ 「公共施設等更新費用試算ソフト」の算出方法による試算条件

試算に当たっては、公共施設の大分類ごとに、更新年数経過後に現在と同じ延床面積で更新すると仮定し、延床面積の数量に一定の単価を乗じることにより、建替え又は大規模改修の費用を試算しています。

ア 数量

公有財産台帳等による公共施設ごとの延床面積を用いています。

イ 更新年数

「建替え」又は「大規模改修」を行う時期は、原則として、総合管理計画の公共建築物保全方針において目標使用年数としている60年を過ぎたものを建替えとし、30年を過ぎたものを大規模改修としています。

ウ 更新単価

更新単価については、施設の大分類別に次の単価を用いています。
(試算ソフト組込値)

施設分類	建替え	大規模改修
市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、医療施設、行政系施設	40 万円/㎡	25 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、供給処理施設、その他	36 万円/㎡	20 万円/㎡
子育て支援施設	33 万円/㎡	17 万円/㎡

第5章 施設ごとの評価、適用手法及び対策費

1 施設ごとの評価、適用手法及び計画期間内における対策費一覧

第3章で行った施設ごとの評価、評価を踏まえた適用手法及び第4章で行った計画期間内における対策費を一覧としました。

適用手法を期間内検討としている施設については、計画期間内において適用手法を検討していくことになるため、適用手法が決定するまでの経費に、第4章の「公共施設等更新費用試算ソフト」の算出方法による試算を対策費用として仮定しています。

(1) 市民文化系施設

① 集会施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
1	大殿地域交流センター	1993	80	鉄筋コン クリート	856.96	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
2	白石地域交流センター	2005	80	鉄筋コン クリート	1,091.80	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
3	湯田地域交流センター	1994	80	鉄筋コン クリート	848.53	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	61,100
4	ふれあい会館	1960	60	鉄筋コン クリート	225.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	90,000
5	山口隣保館	2017	60	鉄骨造	247.50	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
6	山口隣保館別館	2009	60	鉄骨造	542.44	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
7	仁保地域交流センター	2010	80	鉄筋コン クリート	1,204.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
8	小鯖地域交流センター	1990	80	鉄筋コン クリート	673.92	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
9	大内地域交流センター	1981	60	鉄筋コン クリート	1,068.95	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	10,000
10	宮野地域交流ステーション	1917	60	木造	120.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	34,400
11	宮野地域交流センター	2016	80	鉄筋コン クリート	1,372.71	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
12	山口ふれあい館	1984	60	鉄筋コン クリート	1,298.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	44,000
13	吉敷地域交流センター	2003	80	鉄筋コン クリート	1,081.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
14	平川地域交流センター	1992	80	鉄筋コン クリート	787.83	B	B	良		維持	低	長寿命化	建替再整備	
15	大蔵地域交流ステーション	1952	60	木造	131.57	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	52,628
16	大蔵地域交流センター	1986	60	鉄筋コン クリート	831.06	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
17	陶地域交流センター	2016	80	鉄筋コンク リート一部 木造	1,128.51	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
18	陶隣保館	1974	80	鉄骨造・鉄筋 コンクリート 造	519.78	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
19	鑄銭司地域交流センター	1979	-	鉄筋コン クリート	467.17	C	C	劣	劣	建替	低	総量コントロール	複合化	467,000
20	名田島地域交流センター	1989	60	鉄筋コン クリート	917.32	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
21	二島地域交流センター	1978	-	鉄筋コン クリート	479.05	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	264,674
22	嘉川地域交流センター	2012	80	鉄筋コン クリート	1,323.93	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方向 性の 評価	限 可 能 制	対策の方向 性		
23	佐山地域交流センター	1980	－	鉄筋コン クリート	453.81	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	複合化	211,679
24	佐山ハビテーション集会所	1998	60	木造	109.30	B	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
25	小郡集会所	1971	60	鉄骨造	88.80	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
26	小郡地域交流センター	1973	－	鉄筋コン クリート	2,400.17	C	C	劣	劣	建 替	低	建替再整備	建替再整備	215,227
27	小郡南集会所	1981	60	鉄骨造	210.36	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
28	秋穂地域交流センター	2009	80	鉄筋コン クリート	2,583.87	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
29	阿知須地域交流センター	1980	－	鉄筋コン クリート	2,552.93	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	複合化	806,500
30	西条公民館	1973	60	鉄骨造	192.00	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
31	中村公民館	2005	60	鉄骨造	228.97	A	A	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
32	徳地地域交流センター	1973	－	鉄筋コン クリート	1,498.48	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	複合化	540,000
33	徳地地域交流センター島 地分館	2002	60	木造	532.51	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
34	徳地地域交流センター串 分館	2005	60	木造	463.94	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
35	徳地地域交流センター八 坂分館	1995	60	木造	497.33	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
36	徳地地域交流センター柚 野分館	1975	60	鉄骨造	338.61	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	期間内検討	84,653
37	伊賀地高齢者女性等活動 促進センター	2006	60	木造	199.90	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
38	上村高齢者女性等活動促 進センター	2005	60	木造	199.63	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
39	島地温泉ふれあいセン ター	2010	60	木造	467.61	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
40	柚野地域活性化センター	2004	60	鉄骨造	380.90	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
41	徳地三谷交流センター	2004	60	木造	180.53	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
42	引谷生活改善センター	1977	60	木造	100.17	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
43	遠内集会所	1975	60	木造	91.59	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
44	屋敷集会所	1981	60	木造	78.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
45	下津屋地区多目的集会所	1983	60	木造	70.14	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
46	下八坂老人憩の家	1981	60	木造	84.35	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
47	岸見研修センター	1986	60	木造	196.78	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
48	串生活改善センター	1976	60	木造	100.30	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	民間化	
49	御所野集会所	1954	60	木造	99.00	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
50	才谷集会所	1979	60	木造	129.74	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
51	三谷生活改善センター	1978	60	木造	100.18	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
52	山畑集会所	1983	60	木造	84.70	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
53	漆尾、二の宮、開作集會 所	1981	60	木造	100.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
54	出雲ふれあいの館	1990	60	木造	253.13	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
55	小古祖多目的集会所	2003	60	木造	182.18	A	A	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
56	庄方老人憩の家	1978	60	木造	84.40	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
57	上角集会所	1980	60	木造	78.01	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化	
58	上佐集会所	1986	60	木造	54.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
59	深谷集会所	1979	60	木造	100.18	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
60	船路生活改善センター	1979	60	木造	100.18	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
61	船路東集会所	1982	60	木造	79.40	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
62	藤木老人憩の家	1976	60	木造	84.40	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
63	徳地高齢者趣味の家	1986	60	木造	58.44	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
64	八坂生活改善センター	1979	60	木造	199.07	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
65	野谷集会所	1953	60	木造	139.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	民間化	
66	柚木生活改善センター	1977	60	木造	100.17	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
67	柚木老人憩の家	1975	60	木造	80.10	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	民間化	
68	徳地地区集会所①	1995	60	木造	160.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
69	徳地地区集会所②	1974	60	木造	218.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
70	徳地地区集会所③	1973	60	木造	99.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	民間化	
71	阿東地域交流センター	2012	80	鉄筋コン クリート	1,614.21	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
72	阿東地域交流センター篠生分館	1980	-	鉄骨造	878.87	C	C	劣	劣	建替	低	建替再整備	建替再整備	351,548
73	阿東地域交流センター生雲分館	1995	80	鉄筋コン クリート	889.50	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>212,453</u>
74	阿東地域交流センター地福分館	1983	60	鉄筋コン クリート	1,486.54	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>371,635</u>
75	阿東地域交流センター嘉年分館	1989	60	鉄骨造	618.83	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	4,500
76	阿東三谷ふれあいセンター	1955	60	鉄筋コン クリート	958.48	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>239,620</u>
77	蔵目喜ふれあいセンター	1996	80	鉄筋コン クリート	433.42	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
					40,981.14									4,061,617

② 文化施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
78	山口市民会館	1971	60	鉄筋コン クリート	7,243.63	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討 長寿命化	1,765,193
79	山口情報芸術センター(中央図書館除く)	2002	80	鉄骨造(一部 鉄筋鉄骨コン クリート)	10,879.93	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	82,586
80	中原中也記念館	1993	80	鉄筋コン クリート	690.00	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>128,000</u>
81	十朋亭維新館	2018	80	木造(一部 RC造)	461.33	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
82	山口南総合センター(ホール棟)	1989	60	鉄筋コン クリート	2,416.17	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	457,300
83	大海総合センター	1994	80	鉄筋コン クリート	1,390.36	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>347,590</u>
84	徳地文化ホール	1997	80	鉄骨鉄筋コ ンクリート	2,246.24	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	800,000
85	山口市菜香亭	2003	60	木造	991.66	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	25,700
86	嘉村磯多生家	2010	60	木造	278.82	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>54,705</u>
					26,598.14									3,661,074

(2) 社会教育系施設

① 図書館

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)

No.	施設名	主な棟の建築年度	使用目標年数	主な構造	総延床面積(m ²)	1次評価					2次評価			適用手法	対策費(千円)
						健全性	機能性	機能健全性	経済性	方向性の検討	限可量	総制	対策の方向性		
87	中央図書館	2002	80	鉄骨造(一部鉄筋鉄骨コンクリート)	3,927.61	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		7,931
88	小郡図書館	2008	80	鉄筋コンクリート	1,986.23	B	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		24,037
89	秋穂図書館	2009	80	鉄筋コンクリート	992.82	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
90	阿知須図書館	2003	60	鉄骨造	1,013.90	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
91	阿東図書館	2012	80	鉄筋コンクリート	630.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
92	徳地図書館	1995	80	鉄骨鉄筋コンクリート	676.05	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
					9,226.61										31,968

② 博物館等

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟の建築年度	使用目標年数	主な構造	総延床面積(m ²)	1次評価					2次評価			適用手法	対策費(千円)
						健全性	機能性	機能健全性	経済性	方向性の検討	限可量	総制	対策の方向性		
93	歴史民俗資料館	1980	60	鉄筋コンクリート	1,375.06	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		<u>343,765</u>
94	児童文化センター	1962	-	鉄筋コンクリート	517.66	D	D	劣	良	改修	高	総量コントロール	廃止		
95	鑄銭司郷土館	1983	60	鉄筋コンクリート	482.08	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		<u>120,520</u>
96	小郡文化資料館	1994	80	鉄筋コンクリート	1,140.94	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		58,330
97	秋穂歴史民俗資料館	1965	60	鉄筋コンクリート	1,702.20	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討		<u>680,880</u>
98	徳地文化伝承館	1998	60	木造	465.69	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討		<u>116,423</u>
99	蔵目喜歴史民俗資料室	不明	60	木造	974.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討		<u>243,500</u>
100	其中庵休憩所	1992	60	鉄骨造	99.08	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討		<u>24,770</u>
					6,756.71										1,588,188

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

① スポーツ施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟の建築年度	使用目標年数	主な構造	総延床面積(m ²)	1次評価					2次評価			適用手法	対策費(千円)
						健全性	機能性	機能健全性	経済性	方向性の検討	限可量	総制	対策の方向性		
101	柔剣道場	1977	60	鉄骨造	250.00	B	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討		<u>50,000</u>
102	やまぐちリフレッシュパーク	1997	80	鉄筋コンクリート	6,958.00	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		469,600
103	スポーツの森	1994	80	鉄筋コンクリート	8,010.00	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		<u>1,602,000</u>
104	山口南総合センター(体育館棟)	1988	60	鉄筋コンクリート	2,540.22	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化		6,400
105	小郡ふれあいセンター(体育館)	1983	60	鉄筋コンクリート	1,190.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 討性 の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
106	小郡屋内プール	1991	60	鉄骨造	1,930.00	C	D	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	65,400
107	小郡体育館	1965	60	鉄骨造	2,160.09	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	415,500
108	阿知須体育センター	1981	60	鉄筋コン クリート	1,461.28	B	B	良		維持	高	総量コントロール	長寿命化	38,000
109	やまぐちサッカー交流広場	1988	60	鉄筋コン クリート	1,827.00	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
110	徳地体育館	1982	60	鉄骨造	1,769.18	A	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
111	徳地山村広場	1984	60	木造	53.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
112	亀山体育館	1991	80	鉄骨鉄筋コ ンクリート	683.45	A	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
113	篠目体育館	1993	80	鉄骨鉄筋コ ンクリート	650.40	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	130,080
114	嘉年体育館	1970	60	鉄骨造	642.64	A	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
115	野外活動広場	2017	80	鉄筋コン クリート	16.62	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
					30,141.88									2,776,980

② レクリエーション施設・観光施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 討性 の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
116	香山公園前観光案内所	2008	60	木造	90.98	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
117	湯田温泉観光案内所	1999	60	鉄骨造	77.90	B	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	15,580
118	重源の郷体験交流公園	1997	60	木造	1,494.25	D	D	劣	劣	建替	高	総量コントロール	長寿命化	265,496
119	大原湖キャンプ場	1996	60	木造	544.80	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	108,960
120	願成就温泉センター	1994	80	鉄筋コン クリート	1,402.71	A	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	85,808
121	十種ヶ峰ウッドパーク	1984	60	鉄骨造	722.89	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	144,578
122	湯田温泉観光回遊拠点施設 (狐の足あと)	2014	60	鉄骨造	512.92	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
123	新山口駅観光交流センター	2017	80	鉄筋コン クリート	427.11	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
					5,273.56									620,422

③ 保養施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 討性 の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
124	国民宿舎秋穂荘	1966	80	鉄筋コン クリート	2,852.64	B	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	210,570
					2,852.64									210,570

(4) 産業系施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健 全 性	機 能 性	機 能 全 性	経 済 性	方 検 討 性 の	限 総 可 量 能 制	対策の方向 性			
125	ふるさと伝承総合センター	1991	80	鉄筋コン クリート	1,532.44	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
126	勤労者総合福祉センター	1994	80	鉄筋コン クリート	1,788.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
127	働く婦人の家	1986	60	鉄筋コン クリート	605.84	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	3,400	
128	道の駅「仁保の郷」	2000	80	鉄筋コン クリート	1,433.12	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	1,256,000	
129	森林ふれあいセンター	1995	60	木造	495.58	B	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>123,895</u>	
130	流通センター管理棟	1987	60	鉄筋コン クリート	491.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討		
131	小郡ふれあいセンター(勤 労青少年ホーム)	1983	60	鉄筋コン クリート	1,010.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
132	道の駅あいお	1994	60	木造	91.24	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	建替再整備	910,000	
133	道の駅「きらら あじす」	2004	60	鉄骨造	846.72	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>211,680</u>	
134	徳地島地ライスセンター (共同作業所)	1981	60	鉄骨造	336.40	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	<u>84,100</u>	
135	徳地高齢者・若者活性化 センター	1991	60	木造	344.09	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>86,023</u>	
136	徳地新規就農者技術習得 施設	1999	60	木造	390.30	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討		
137	柚野農産加工所	1981	60	鉄骨造	227.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>56,750</u>	
138	柚野農産加工販売所	2004	60	木造	269.10	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
139	阿東ふるさと交流促進セン ター	1982	60	鉄筋コン クリート造	2,208.07	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	8,756	
140	道の駅「長門峡」	2018	60	鉄骨造	1,114.47	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	51,641	
141	旧嘉年支所消防機庫(阿 東)	1960	60	木造	24.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>4,800</u>	
142	新山口駅北口交通広場	2015	80	鉄筋コン クリート	2,084.39	A	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	12,600	
					15,291.76										2,809,645

(5) 子育て支援施設

① 保育園 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
143	山口保育園	2015	80	鉄筋コン クリート	1,953.75	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
144	東山保育園	1981	60	鉄筋コン クリート	756.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	123,682
145	山口第二保育園	1974	60	鉄骨造	351.95	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
146	楠木保育園	1970	60	鉄骨造	470.61	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	69,401
147	大内保育園	1982	60	鉄骨造	706.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	120,020
148	三の宮保育園	1972	60	鉄骨造	539.14	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	84,811

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
149	陶保育園	1975	60	鉄骨造	578.52	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
150	小郡上郷保育園	2018	80	鉄筋コン クリート	1,616.52	A	A	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	97,050
151	小郡保育園	1975	60	鉄筋コン クリート	747.43	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	127,063
152	あじす保育園	1999	80	鉄筋コン クリート	1,119.45	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	19,790
153	八坂保育園	1977	60	鉄筋コン クリート	580.04	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	98,607
154	堀保育園	1978	60	鉄筋コン クリート	791.50	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	134,555
155	篠生保育園	1977	60	木造	201.60	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	34,272
156	生雲保育園	1983	60	木造	329.90	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	56,083
157	地福保育園	1992	60	鉄骨造	486.74	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
158	徳佐保育園	2001	60	木造	629.56	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
					11,858.71									965,334

② 幼児・児童施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
159	わかくさ学級	2008	60	木造	147.24	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
160	わかくさ第2学級	2014	60	木造	146.51	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
161	なかよし学級	2018	60	鉄骨造	239.88	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
162	なかよし第2学級	2018	60	鉄骨造	198.72	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
163	なかよし第3学級	1995	60	木造	85.16	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
164	やまびこ学級	1991	60	鉄骨造	122.56	B	B	良		維持	低	長寿命化	建替再整備	
165	やまびこ第2学級	2013	60	鉄骨造	127.80	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
166	くすのき学級	2001	60	木造	78.00	A	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	17,300
167	しょうだ学級	1996	60	鉄骨造	145.80	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
168	うえき学級	2001	60	鉄骨造	149.44	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
169	うえき第2学級	2008	60	木造	142.43	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
170	うえき第3学級	2017	60	木造	217.57	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
171	みなみ学級	1994	60	鉄骨造	151.47	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
172	みなみ第2学級	2010	60	木造	165.22	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
173	みなみ第3学級	2016	60	木造	163.06	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
174	すずみ学級	1993	60	鉄骨造	149.06	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
175	すずみ第2学級	2015	60	木造	141.85	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
176	もみじ学級	2012	60	木造	146.57	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健 全 性	機 能 性	機 能 全 性	健 全 性	方 検 向 討 性 の	限 総 可 量 能 制	対策の方向 性			
177	もみじ第2学級	2010	60	木造	149.88	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
178	さわやか学級	1991	60	木造	150.94	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
179	さわやか第2学級	2018	60	木造	224.30	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
180	ひめやま学級	1994	60	鉄骨造	145.74	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
181	ひめやま第2学級	2009	60	木造	150.92	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
182	ひめやま第3学級	2018	60	木造	167.45	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
183	わくわく学級	2000	60	木造	78.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	建替再整備		
184	たんぼぼ学級	2002	60	木造	78.50	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
185	おおぞら学級	2010	60	木造	118.99	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
186	しらさぎ学級	1991	60	木造	74.63	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
187	しらさぎ第2学級	2009	60	木造	156.09	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
188	はちのこ学級	2017	60	木造	204.95	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
189	はちのこ第2学級	2007	60	木造	147.62	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
190	ひまわり学級	2008	60	木造	159.61	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
191	ひまわり第2学級	2014	60	木造	181.76	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
192	おひさまクラブ2	2017	60	木造	207.65	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
193	徳佐児童クラブ	2009	60	鉄骨造	105.41	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
194	三和児童館(ふしの会館)	1978	60	鉄筋コン クリート	597.34	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
195	小郡上郷児童館	1972	60	木造	197.08	C	B	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	33,504	
196	山口児童館	1967	60	鉄筋コン クリート	480.03	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
197	秋穂コミュニティセンター	1955	60	木造	497.81	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	62,535	
					6,993.04										113,339

(6) 保健・福祉施設

① 高齢福祉施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
198	老人福祉館	1967	60	鉄筋コン クリート	615.88	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
199	老人憩の家 寿泉荘	1973	-	鉄筋コン クリート	449.00	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	161,640
200	小鯖高齢者生きがいセン ター	1999	60	木造	141.51	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
201	大内高齢者生きがいセン ター	2002	60	木造	149.94	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 討性	限可 量制	対策の方向 性			
202	宮野高齢者生きがいセン ター	2007	60	木造	149.95	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
203	吉敷高齢者生きがいセン ター	1997	60	木造	123.80	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
204	平川高齢者生きがいセン ター	2002	60	木造	149.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
205	陶高齢者生きがいセンター	2002	60	木造	118.83	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
206	鑄銭司高齢者生きがいセ ンター	2008	60	鉄骨造	137.65	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
207	名田島高齢者生きがいセ ンター	1998	60	木造	118.55	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
208	秋穂二島高齢者生きがい センター	2002	60	木造	119.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
209	老人憩の家 潮寿荘	1981	60	鉄筋コン クリート	512.00	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	期間内検討	102,400	
210	嘉川高齢者生きがいセン ター	1999	60	木造	149.23	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
211	老人憩の家 嘉泉荘	1975	60	コンクリ ートブロック	211.41	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	期間内検討	42,282	
212	佐山高齢者生きがいセン ター	1998	60	木造	119.97	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
213	小郡ふれあいセンター(老 人福祉センター)	1983	60	鉄筋コン クリート	821.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
214	小郡高齢者生きがいセン ター(山手が丘)	2009	60	木造	258.39	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
215	小郡高齢者生きがいセン ター(さるびあ館)	2000	60	木造	135.00	A	A	良		維持	高	総量コントロール	民間化		
216	秋穂デイサービスセンター	1995	80	鉄筋コン クリート	325.19	B	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化		
217	養護老人ホーム秋楽園	1995	80	鉄筋コン クリート	15,262.15	B	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化		
218	串地区老人作業所	1990	60	木造	144.47	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討		
219	徳地長寿苑デイサービス センター	1988	60	鉄筋コン クリート	370.37	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	民間化		
220	徳地老人福祉センター	1980	60	鉄筋コン クリート	854.14	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	廃止		
221	阿東篠目老人作業所	1990	60	木造	84.47	A	A	良		維持	高	総量コントロール	民間化		
222	阿東老人ホーム	2006	60	木造	2,662.41	A	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討		
223	阿東老人趣味の家	1983	60	木造	71.21	B	B	良		維持	高	総量コントロール	廃止		
					24,254.52										306,322

② 障がい福祉施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)

No.	施設名	主な棟の建築年度	使用目標年数	主な構造	総延床面積(㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費(千円)
						健全性	機能性	機能健全性	経済性	方検討性の	限総可量能制	対策の方向性		
224	アカシア工房	1965	-	木造	505.23	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	52,147
225	山口障害者福祉作業所かがやき	1986	60	鉄骨造	108.51	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
					613.74									52,147

③ 保健施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	機能健全 性	経済 性	方向性 の検討 性	限 量 制	対策の方向 性			
226	阿東保健センター	1988	60	鉄筋コン クリート	826.04	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
227	秋穂保健センター	2005	80	鉄筋コン クリート	586.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
228	小郡保健福祉センター	1999	80	鉄筋コン クリート	1,497.27	B	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	8,800	
229	徳地保健センター	1984	-	鉄筋コン クリート	436.00	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	複合化	150,000	
230	山口市保健センター	1986	60	鉄筋コン クリート	1,205.36	C	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	101,000	
					4,550.67										259,800

④ その他社会福祉施設

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.		な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の 方向 性		
231	阿知須健康福祉センター おげんきかん	2002	80	鉄筋コン クリート	1,173.86	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	234,772
					1,173.86									234,772

(7) 医療施設

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可能 量制	対策の方向 性			
232	休日・夜間急病診療所	1986	60	鉄筋コン クリート	293.75	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
233	串診療所	2005	60	木造	66.98	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
234	柚野診療所	1989	60	木造	67.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
					427.73										

(8) 行政系施設

① 庁舎等

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性			
235	山口市役所	1964	－	鉄筋コン クリート	13,731.00	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	集約化・ 複合化	13,793,000	
236	山口市役所(別館)	1961	60	鉄筋コン クリート	3,510.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	<u>1,404,000</u>	
237	小郡総合支所	1982	60	鉄筋コン クリート	6,257.73	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
238	秋穂総合支所	1992	80	鉄筋コン クリート	4,590.20	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	6,996	
239	阿知須総合支所	1969	－	鉄筋コン クリート	2,892.04	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	455,642	
240	徳地総合支所	1961	－	鉄筋コン クリート	2,277.58	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	735,000	
241	阿東総合支所	1993	80	鉄筋コン クリート	1,932.25	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>233,680</u>	
					35,190.80										16,628,318

② その他行政系施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 討性 の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
242	祭用品収納庫	1994	60	鉄骨造	413.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
243	清掃事務所	1980	60	鉄筋コン クリート	1,787.00	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>28,500</u>
244	山口市選挙管理委員会大 内倉庫	1997	60	鉄骨造	57.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
245	北部分室	1993	60	鉄骨造	125.00	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
					2,382.00									28,500

③ 消防施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 討性 の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
246	中央消防署 (消防本部、中央消防署)	1995	60	鉄骨造	2,202.79	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化, 建替再整備	<u>679,324</u>
247	中央消防署大内出張所	1992	80	鉄筋コン クリート	907.25	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>226,813</u>
248	中央消防署徳地出張所	1988	60	鉄筋コン クリート	534.00	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>133,500</u>
249	南消防署	1989	60	鉄筋コン クリート	1,439.41	C	B	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	50,000
250	南消防署阿知須出張所	2009	80	鉄筋コン クリート	862.36	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
251	南消防署秋穂出張所	2001	80	鉄筋コン クリート	689.03	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
252	阿東消防署	2001	80	鉄筋コン クリート	1,039.85	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
253	鴻ノ峯中継局	1999	80	鉄筋コン クリート	48.41	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
254	禪定寺前山中継局	1988	60	鉄筋コン クリート	113.34	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>28,335</u>
255	石ヶ岳中継局	2012	80	鉄筋コン クリート	60.50	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
256	十種ヶ峰中継局	2012	80	鉄筋コン クリート	49.00	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
257	中部方面隊大殿分団車庫	1982	60	木造	43.35	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
258	中部方面隊湯田分団車庫	1991	60	木造	50.88	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
259	東部方面隊仁保分団車庫	2010	80	鉄筋コン クリート	56.37	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
260	東部方面隊仁保分団2班 消防車庫	2014	60	木造	64.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
261	東部方面隊小鯖分団車庫	1990	60	木造	50.88	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
262	東部方面隊小鯖分団3班 機庫	1983	60	コンクリ ートブロック	8.85	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
263	東部方面隊小鯖分団3班 車庫	2013	60	木造	64.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
264	東部方面隊大内分団車庫	2010	60	鉄骨造	72.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
265	鴻南方面隊吉敷分団車庫	1985	60	木造	45.30	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
266	鴻南方面隊大蔵分団車庫	2013	60	木造	88.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
267	鴻南方面隊平川分団車庫	1987	60	木造	43.93	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
268	川東方面隊陶分団車庫	2006	60	木造	52.92	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
269	川東方面隊鑄銭司分団車 庫	1993	-	木造	51.80	C	B	良		維持	高	総量コントロール	複合化	25,500

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可能 量制	対策の方向 性		
270	川東方面隊名田島分団車庫	2011	60	木造	96.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
271	川西方面隊嘉川分団車庫	2001	60	木造	72.74	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
272	川西方面隊佐山分団車庫	1994	-	木造	59.00	C	B	良		維持	高	総量コントロール	複合化	12,009
273	小郡方面隊小郡南分団車庫	1986	60	鉄骨造	78.20	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
274	小郡方面隊小郡分団車庫	1982	60	鉄骨造	92.99	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
275	小郡方面隊小郡分団車庫	1982	60	鉄骨造	92.99	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
276	小郡方面隊上郷分団車庫	1990	60	鉄骨造	45.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
277	秋穂方面隊秋穂分団車庫	1997	80	鉄筋コン クリート	64.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
278	秋穂方面隊大海分団車庫	1991	60	鉄骨造	64.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
279	阿知須方面隊阿知須分団	1985	60	鉄骨造	72.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
280	阿知須方面隊阿知須分団 消防機庫	1968	-	鉄筋コン クリート	863.84	C	B	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	63,017
281	阿知須方面隊井関分団	2012	60	鉄骨造	82.18	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
282	徳地方面隊串分団第1支 部車庫	2005	60	木造	41.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
283	徳地方面隊串分団第2支 部車庫	2003	60	木造	17.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
284	徳地方面隊串分団第3支 部車庫	1991	60	木造	24.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
285	徳地方面隊出雲分団第1 支部車庫	1977	-	鉄骨造	62.00	C	B	劣	劣	建替	高	総量コントロール	複合化	75,000
286	徳地方面隊出雲分団第2 支部車庫	1986	60	木造	17.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
287	徳地方面隊出雲分団第3 支部車庫	2004	60	木造	23.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
288	徳地方面隊出雲分団第4 支部車庫	2005	60	木造	22.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
289	徳地方面隊出雲分団第5 支部車庫	2002	60	木造	21.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
290	徳地方面隊島地分団車庫	2017	60	木造	103.60	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
291	徳地方面隊島地分団第2 支部車庫	1986	60	木造	60.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
292	徳地方面隊島地分団第3 支部車庫	1986	60	木造	20.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
293	徳地方面隊島地分団第4 支部車庫	1991	60	木造	27.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
294	徳地方面隊島地分団第5 支部車庫	1996	60	木造	24.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
295	徳地方面隊八坂分団車庫	2016	60	木造	104.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
296	徳地方面隊八坂分団第1 支部車庫	1994	60	木造	28.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
297	徳地方面隊八坂分団第2 支部車庫	1981	60	木造	21.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
298	徳地方面隊八坂分団第4 支部車庫	1976	60	木造	16.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
299	徳地方面隊八坂分団第5 支部車庫	2003	60	木造	21.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
300	徳地方面隊柚野分団第1 支部車庫	2005	60	鉄骨造	79.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
301	徳地方面隊柚野分団第2 支部車庫	1988	60	木造	28.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
302	徳地方面隊柚野分団第3 支部車庫	1995	60	木造	24.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
303	阿東方面隊嘉年分団車庫 自動車部	1988	60	木造	88.60	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
304	阿東方面隊嘉年分団車庫 第1部	1989	60	木造	45.13	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
305	阿東方面隊嘉年分団車庫 第2部	1988	60	木造	39.75	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
306	阿東方面隊篠生分団車庫 自動車部	1988	60	木造	44.71	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価				2次評価			適用手法	対策費 (千円)	
						健 全 性	機 能 性	機 能 全 性	健 全 性	経 済 性	方 検 向 討 性 の	限 総 可 量 能 制			対策の方向 性
307	阿東方面隊篠生分団車庫 第1部	2014	60	木造	64.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
308	阿東方面隊篠生分団車庫 第2部	1988	60	木造	44.71	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
309	阿東方面隊生雲分団車庫 第1部	1988	60	木造	39.75	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
310	阿東方面隊生雲分団車庫 第2部	1996	60	木造	113.44	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
311	阿東方面隊生雲分団車庫 第3部	1981	60	木造	29.81	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
312	阿東方面隊生雲分団車庫 第4部	1992	60	木造	44.71	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
313	阿東方面隊地福分団車庫 自動車部	1982	60	木造	56.16	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
314	阿東方面隊地福分団車庫 第1部	1988	60	木造	39.75	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
315	阿東方面隊地福分団車庫 第2部	1979	60	木造	19.87	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
316	阿東方面隊地福分団車庫 第3部	1977	60	木造	19.87	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
317	阿東方面隊徳佐分団車庫 第1部	1989	60	鉄骨造	205.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
318	阿東方面隊徳佐分団車庫 第2部	1979	60	木造	19.87	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
319	阿東方面隊徳佐分団車庫 第3部	1993	60	木造	45.40	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
320	阿東方面隊徳佐分団車庫 第4部	1988	60	木造	40.58	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
321	阿東方面隊徳佐分団車庫 第6部	1986	60	木造	39.75	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
					12,144.62										1,293,498

(9) 供給処理施設 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健 全 性	機 能 性	機 能 全 性	経 済 性	方 検 討 性 の	限 総 可 量 能 制	対策の方向 性		
322	山口市清掃工場	1997	80	鉄骨鉄筋コ ンクリート	9,870.00	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	4,076,691
323	リサイクルプラザ	1996	60	鉄骨造	3,925.00	C	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	3,850
324	山口市不燃物中間処理セ ンター	2008	80	鉄骨鉄筋コ ンクリート	6,250.38	B	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
325	周布町資源物ステーション	2005	60	鉄骨造	251.33	A	A	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
326	山口市環境センター	1981	60	鉄筋コン クリート	4,546.00	C	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	909,200
327	小郡資源物ストックヤード	1999	60	鉄骨造	441.62	A	A	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
328	小郡総合支所資源物ス テーション	2006	60	鉄骨造	80.21	A	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
329	廃食用油リサイクルプラ ント	2004	60	鉄骨造	47.70	B	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
330	秋穂総合支所資源物ス テーション	2006	60	鉄骨造	98.33	A	A	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
331	青江ストックヤード	不明	60	鉄骨造	250.00	B	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
332	阿知須清掃センター	1985	60	鉄骨造	492.30	B	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
333	徳地ストックヤード	2006	60	軽量鉄骨 造	232.25	A	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価			適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性			
334	徳地総合支所資源物ステーション	2009	60	鉄骨造	80.21	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
335	阿東クリーンセンター	1999	60	鉄骨造	480.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
336	阿知須総合支所資源物ステーション	2016	60	鉄骨造	80.22	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
337	阿東総合支所資源物ステーション	2016	60	鉄骨造	83.52	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
					27,209.07										4,989.74

(10) その他

① 斎場・納骨塔 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方向 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性			
338	山口市仁保斎場	1990	80	鉄筋コン クリート	1,843.40	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	91,597	
339	山口市嘉川斎場	1980	60	鉄筋コン クリート	1,253.00	C	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	39,673	
340	山口市宮阿知須合同納骨 塔	1967	60	鉄筋コン クリート	1,081.66	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	<u>216,332</u>	
341	山口市徳地斎場	2005	80	鉄筋コン クリート	694.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
342	山口市阿東火葬場	1993	80	鉄筋コン クリート	233.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化		
					5,105.06										347,602

② 駐車場 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)	
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方 換 向 討 性の	限 総 可 量 能 制	対策の方向 性			
343	中央駐車場	1976	－	鉄骨造	3,425.53	C	C	劣	劣	建 替	低	建替再整備	建替再整備	1,026,683	
					3,425.53										1,026,683

③ 公衆便所 ※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	機能 健全 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
344	野田神社公衆トイレ便所	1991	80	鉄筋コン クリート	31.79	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
345	県庁前便所	1980	-	コンクリ ートブロッ ク	22.00	C	C	劣	劣	建替	高	総量コン トロール	廃止	
346	サビエル記念聖堂公衆トイ レ	1997	80	鉄筋コン クリート	81.06	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
347	JR湯田温泉駅便所	2011	80	鉄筋コン クリート	77.48	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
348	鳴滝公園公衆トイレ	1999	80	鉄筋コン クリート	22.60	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
349	雪舟庭前公衆トイレ	1988	60	鉄筋コン クリート	35.12	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
350	恋路公衆トイレ	1986	60	コンクリ ートブロッ ク	6.64	C	C	劣	良	改修	高	総量コン トロール	期間内検 討	1,328
351	鼓の滝公衆トイレ	1985	60	コンクリ ートブロッ ク	7.23	C	C	劣	良	改修	高	総量コン トロール	期間内検 討	1,446
352	四の宮公衆トイレ	2018	80	鉄筋コン クリート	28.75	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
353	JR大歳駅便所	1998	80	鉄筋コン クリート	19.74	B	B	良		維持	高	総量コン トロール	期間内検 討	

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
354	JR矢原駅便所	1996	80	鉄筋コン クリート	33.99	B	B	良		維持	高	総量コントロール	期間内検討	
355	長沢池湖畔公衆トイレ	2017	80	鉄筋コン クリート	37.15	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
356	栄山公園トイレ	1970	60	コンクリ ートブロック	10.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
357	上郷駅トイレ	1985	60	鉄筋コン クリート	18.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
358	山口漁港トイレ	1996	80	鉄筋コン クリート	6.30	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	1,260
359	大海総合センター横トイレ	1993	80	鉄筋コン クリート	23.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	4,600
360	串コミュニティ公園便所	1985	60	コンクリ ートブロック	43.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	8,600
361	月輪寺トイレ	2012	80	鉄筋コン クリート	14.62	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
362	佐波川ダム入口公衆便所	2003	60	コンクリ ートブロック	10.00	B	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	2,000
363	滑パイオトイレ	2007	60	木造	4.36	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
364	上の原便所	1991	80	鉄筋コン クリート	41.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
365	船平山公衆トイレ	1986	60	コンクリ ートブロック	10.00	C	C	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	2,000
366	阿東山村広場	1990	60	コンクリ ートブロック	20.00	C	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	4,000
367	水出の泉公園	2003	60	木造	5.40	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
368	桜郷銅山跡農村公園	1996	60	軽量鉄骨 造	18.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
369	三谷駅便所	1985	60	木造	14.60	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	2,920
370	地福駅便所	1985	60	木造	8.00	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	1,600
371	おぎおん公園トイレ	1989	60	鉄筋コン クリート	10.00	B	C	劣	劣	建替	高	総量コントロール	期間内検討	2,000
372	磯の香公園トイレ	2008	80	鉄筋コン クリート	17.50	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
373	阿知須駅前公衆便所	1999	80	鉄筋コン クリート	25.27	B	B	良	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	3,000
					702.60									34,754

④ その他

※ 予算額(策定(改訂)時点の概算額)、下線は試算ソフトにより算出した額

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限総 可量 能制	対策の方向 性		
374	湯田温泉バス停上屋	2011	80	鉄筋コン クリート	28.59	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
375	湯田温泉駅前駐輪場	2011	60	鉄骨造	690.73	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
376	大歳駅前駐輪場	2016	60	鉄骨造	94.08	A	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
377	新山口駅南口駐輪場	2017	60	鉄骨造	68.00	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
378	仁保地域スクールバス車 庫	1978	60	鉄骨造	35.00	C	B	劣	良	改修	高	総量コントロール	期間内検討	7,000
379	放置自転車保管施設(大 内)	1995	60	鉄骨造	128.00	B	B	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
380	放置自転車保管施設(矢 原)	2013	60	軽量鉄骨 造	256.57	A	A	良		維持	低	長寿命化	長寿命化	
381	名田島第1排水機場	1979	80	鉄筋コン クリート	255.45	B	C	劣	良	改修	低	長寿命化	長寿命化	290,000

No.	施設名	主な棟 の建築 年度	使用 目標 年数	主な 構造	総延床 面積 (㎡)	1次評価					2次評価		適用手法	対策費 (千円)
						健全 性	機能 性	健康 性	経済 性	方検 向討 性の	限可 量制	対策の方向 性		
382	名田島第2排水機場	1982	80	鉄筋コン クリート	138.25	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	4,100
383	江崎排水機場	1991	80	鉄筋コン クリート	359.96	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	528,068
384	小郡開作排水機場	1973	60	鉄骨造	172.80	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	245,796
385	阿知須南排水機場	1996	80	鉄筋コン クリート	104.76	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	413,295
386	阿知須北排水機場	1995	80	鉄筋コン クリート	109.75	B	C	劣	良	改 修	低	長寿命化	長寿命化	363,491
387	小郡ボランティアセンター	1974	60	鉄骨造	239.05	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	期間内検討	47,810
388	徳地新規就農者技術習得 施設(研修生専用住宅)	2000	60	木造	203.21	B	B	良		維 持	高	総量コントロール	期間内検討	
389	教員住宅(長沢新1～4 号)	1987	60	木造	159.16	C	C	劣	良	改 修	高	総量コントロール	期間内検討	31,832
390	三谷駅前バス待合所	2009	60	木造	19.09	B	B	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
391	阿東徳佐バス車庫	1998	60	鉄骨造	148.60	B	B	良		維 持	高	総量コントロール	期間内検討	
392	阿東生雲バス車庫	1985	60	鉄骨造	57.00	C	B	劣	良	改 修	高	総量コントロール	期間内検討	11,400
393	西京橋バス待合所(中市 側)	2014	60	木造	7.37	A	A	良		維 持	低	長寿命化	長寿命化	
394	小郡乳児保育園(閉園)	1974	-	鉄筋コン クリート	586.00	C	C	劣	劣	建 替	高	総量コントロール	廃止	
395	阿東地福スクールバス車 庫	1993	60	木造	116.00	B	B	良		維 持	高	総量コントロール	期間内検討	
					3,977.42									1,942,792

	総延床面積 (㎡)	対策費 (千円)
全体合計	277,131.81	43,984,066